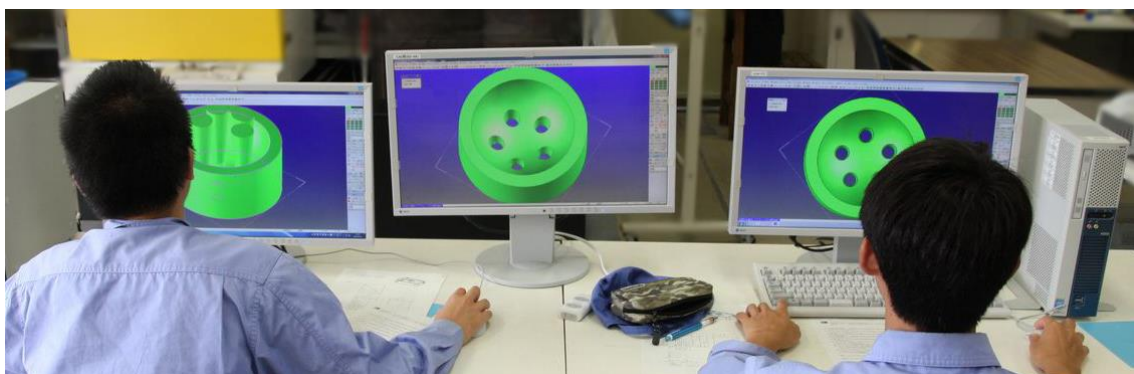
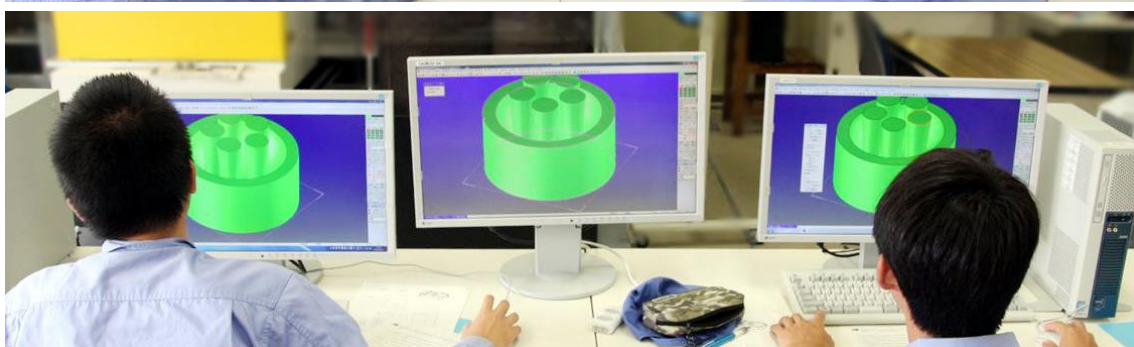


【機械・ロボット科3年】3次元CAD実習を実施中



令和元年9月、機械・ロボット科3年生は3次元（3D）CAD実習を行っています。

現在の企業における製品開発は、設計段階から一元化された3次元（3D）CADデータが使用され、完成品のシミュレーションも同時に行えるようになってきました。また、製造業・建設業や医療分野においても2次元（平面）図面から3次元（立体）図面への移行が進んでいます。

実習では、3次元CADソフトの「MYPAC DESIGNER」を使用し、データから3Dプリンタや放電加工機などへデータを送り作品を完成させるための基礎を実習で行います。

CAD（computer-aided design）とは、コンピュータ支援設計とも訳され、コンピュータを用いて設計をすること、あるいはコンピュータによる設計支援ツールのこと（CADシステム）。